



市会だより

第105号

令和元年(2019年)
12月15日発行

京都市会ホームページ

京都市会

検索



●発行 / 京都市会 ●編集 / 京都市会事務局 ●〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 ●TEL.075(222)3697 FAX.075(222)3713 京都市印刷物 第316049号

9月市会の報告(後半)

~京都市のお金の使い方を
しっかりチェックし、
次にいかしていきます~

市長から報告された平成30年度決算について、決算特別委員会を設置し、事業を所管する局ごとの質疑(局別質疑)や、市長・副市長等との総括質疑における徹底的な議論を経て認定しました。

平成30年度 決算を 認定

平成30年度決算		
一般会計	特別会計	公営企業会計
7719億円	6588億円	2473億円
合計 1兆6780億円		

市民を代表した

議論の一部を御紹介

市政の総合的な推進

企業経営にも必要とされているSDGsの理念を中小企業にも浸透させるための支援をすべき。

災害対策

あらゆる災害を想定し、災害対策に関する予算を十分確保すべき。

学校教育

不登校児童生徒の保護者に対し、学校が専門的なアドバイスを行うべき。

市民生活の向上

地域コミュニティの在り方を時代に合ったものに見直すべき。

交通政策

バス事業者との連携・支援をとおして、交通不便地域の課題解消に向けた取組を進めるべき。

ここに注目

決算全般



67億円の公債償還基金を取り崩すなど、財政は厳しい状況であるが、この間の成果については一定評価する。市長のこの4年間の総括はどうか。

京都の今と未来に必要な取組を着実に進めてきた。30年度決算でも、市税は前年度から116億円増加したほか、全国トップ水準の福祉等の維持充実、災害からの復旧・被災者支援等にも対応してきた。



市長



市民の暮らしに直結する予算が削減されてきた結果、市民生活はどうなっていると認識しているか。

この11年間で社会福祉関連経費を817億円増加させたことで、市民の命と暮らしを守る取組は大きく前進している。



市長

9月市会 (決算市会)

しっかり検証

予算が適正に使われたか、市民の暮らしが良くなっているかを審査し、市会が認定(不認定)します。

市のお金は計画を立てたら
ゴールではありません。
決算について審査した結果を、
今後の予算編成にいかします!

2月市会 (予算市会)

しっかり反映

より良い京都市にするため、市会で予算案を審査し予算を決めます。

そのほかの議案や審議結果等は、
市会ホームページへ!

今号では、9月市会の後半(決算等)の主な結果等についてお伝えしています。補正予算の審議や代表質問などが行われた9月市会前半の内容については、前号(第104号)に詳しく掲載していますので、市会ホームページなどから御覧ください。